



知る

R6年3月7日(木)

「市民ボランティアが学ぶバスの乗り方教室」を開催しました。

南郷地区健康福祉部会、老人会、介護予防サポーター、南郷・東郷地域包括支援センター、地域支え合い推進員21名が参加しました。

学んだ!



講師 NPO法人市民生活センターふくしの家江口氏



都市再生課

ふれあいバスカード
知ってますか?

講師の江口氏から公共交通機関の現状や道路運送法に位置づけられた、住民同士の支え合い活動の中でできる移動支援の事例が紹介されました。

また市より、バスの利用状況の実態、使わないと路線が縮小されること、将来の移動の備えとして、まずは乗ってみましょうと話され、時刻表の見方やバスの乗り方、ふれあいバスカードについて丁寧な説明がありました。



講演・マイ時刻表作成の様子

買い物や通院にバスで行くとしたら…マイ時刻表を作ったら一度乗ってみたいくなるよね!



一人じゃなかなか乗る機会がなかったけど、皆と一緒になら乗ってみようかな?!

体験

R6年3月15日(金)

実際にバスでお買い物モニタリングツアーを実施しました。

乗ってみた!



サンリブへ
いざ出発!



大人の遠足みたい!
普段行くことのない地域内のルートをたどるのも結構楽しいね!

<参加者の声>

- ・初めて乗った。見よるけど乗ったことなかった。
- ・(免許証返納して) 必要になる前に1回は乗ってみたい方が良かった。
- ・バスは「生活のためのもの」と思っていたけど、今回の企画は楽しみのために使えることを伝えたかったのね。

夫と月に1回でも乗るよう
にしてみようかな?
今回作成したマイ時刻表
を使って友人と一緒に
買い物行ってみよう!



今回、地域の方々と一緒に宗像市の公共交通の現状や、他の市町村での住民同士の支え合いの取り組みを知り、まずは今ある公共交通をしっかりと利用することが大事だと確認できました。まずは「備え」として仲間とバスに乗ってみるのはいかがでしょうか。

そこから見えてきたことを地域のみなさんと一緒に考えていきたいと思います。

